

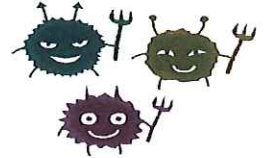
まきの木

偕行会リハビリテーション病院 透析センター通信



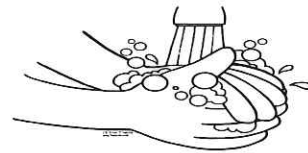
シャント感染について

シャント感染はどのように起こるの？



- シャント肢の手洗いが不十分。
- シャント肢の発疹、皮膚かぶれ、かき傷がある。
- 穿刺口が濡れたり、湿ったまま放置する。
- 透析患者さんは全身の抵抗力が低下している為、感染し易い。
- 同一部位での穿刺（穿刺部位変更が難しい方もいます）

シャント感染予防のポイント！



- シャント肢の手洗いは十分に行なう。
- 発疹、皮膚かぶれは早期に治療する。
- シャント肢に掻き傷を作らない。
- 針穴を保護している絆創膏は翌日取り除き、針穴を乾燥させる。
- 透析後の入浴は、なるべく控える。入浴する時は針穴を濡れないようにする。濡れたら流水で洗って保護する。
- 絆創膏が湿ったり、汚れたり、血液がにじんでいる場合は新しい絆創膏に貼りかえる。
- 麻酔テープによるカブレ対策をする。



感染徴候を知っておこう

- 穿刺口の周りが赤く腫れる。
- 浸出液や膿が出る。
- シャントに熱や痛みを感じる。
- ひどくなると高熱となり全身状態が悪くなる。



異変に気がついたら
すぐ透析クリニック
へ知らせて下さい！